



平成25年7月19日

「チーム長小 自ら学ぶ子どもたち」



例年より早い梅雨明けとなり厳しい猛暑となりましたが、子どもたちは、休み時間になると外へ出て元気に遊び、汗をかいて戻ってきます。Bトレを通して、持久力の向上に取り組んでいることが、基礎体力の向上につながり、暑さに負けない体をつくっています。

本校は自ら学ぶ子の育成を目指して取組を進めていますが、休み時間も、昇降口にあるコーナーのプリントをもらっていたり、学習コーナーに掲示してある問題を解いたりする子どもたちが見受けられます。

一方、5、6年生では家庭学習に自主学習を取り入

れています。自分で学習課題や内容、量を決めて進めるこの学習のノートを見ると、それぞれの子どもの考える過程が見て取れ、学習の足跡がわかります。自主学習のノートを工夫し、わかりやすくまとめていくことを通して、子どもたちは考えを練り、深めていきます。また、このノートを交流し、それぞれのよさを学ぶことで、一層自分の学びが深まっています。そこで、7月10日より5、6年生の教室前にてノートコンクールを行いました。3年生や4年生はこのノートを見て、「なるほど、こうするのか。」「さすが6年生や。いろんなことを調べているな。」などと、ノートのまとめ方や学習内容に驚きやあこがれの声が一杯でした。二学期より、3、4年生も順次自主学習の取組を進め、自ら学ぶ子を目指していきます。



計算チャレンジ大会

7月上旬に、一学期のチャレンジ大会を行いました。一学期の算数科の計算問題を出題範囲として、6月上旬より「計算タワー」のカードをもとに、練習に取り組み、その成果を確かめるものです。どの子もちょっとした空き時間や休み時間などにも練習に励み、合格を目指そうとする姿が見られました。低、中、高学年に分かれ、大会を実施しましたが、飛び入りの参加もあり、昨年を上回る全校の85パーセントの子どもたちが参加し、体育館が熱気で一杯でした。目標を決めてそれに向かって、自ら学んでいく姿勢が育ってきています。チャレンジ大会は二学期、三学期にも行います。より多くの子どもたちが参加をし、自ら学ぶ姿が育っていくことを願っています。



○子どもの感想より

今日、計算チャレンジがありました。問題は順調なペースで解いていきました。勉強していたので、前より簡単になった気がしました。提出したら、満点だったのでうれしかったです。次の回でも95点以上を取ります。

夏休みに向けて…PTA合同会議

7月2日（火）に、長浜小学校区内の自治会長さん、民生委員・児童委員さん、少年補導員さん、PTA地区委員会町役員さん、学校職員など約80名が参加して「PTA合同会議」を開催しました。

長浜警察署生活安全課 野田 歩 少年補導員さんより『気になる、子どもたちを取り巻く地域の環境』についてお話を聞きました。

その中で、「学区外や量販店に子どもだけで行かないなどの原則を守ることは、非行に走らせない為だけでなく、恐喝されないなど自分の身を守ることにもなるので、ルールを守らせることは大切です。」というご指摘もありました。

その後、ビデオ『子どもの安全と危機管理』を視聴し、「入りやすく見えにくいところは犯罪に巻き込まれやすい」ことを学びました。



<野田少年補導員さんのお話>

【安全マップの作成】



<各ブロックごとに作成していただいた安全マップ>

ビデオ視聴後、ブロック別協議（グループ討議）を行いました。ブロック別協議では『安全マップの作成』を通して、危険箇所を確認していただきました。

作成のポイントは、

- ①交通安全上、危険なところ
 - ②犯罪に巻き込まれやすいところ
 - ③怪我や命に関わる危険な場所
- です。



<安全マップ作成の様様>



<各ブロック協議の様様を発表>

作成の過程でみなさんから出された主な意見は、以下のようなものでした。

- ・日赤前は工事されており、救急車両も出入りするので注意が必要。
- ・米川の水門のところが危ない。近づかないようにしてほしい。
- ・宮前のコンビニの駐車場を利用して、近道をする車があり、危険。
- ・長浜駅周辺は、他所からの観光客も多く、見知らぬ人からの声かけもかなりある。
- ・下校時、商店の試食をしている児童がおり、注意してほしい。
- ・登校班長ががんばっているところもあるが、多くの班で役目を果たしているのか疑問である。（旗を持っていない。挨拶しない。整列していない班がある。）
- ・朝日町内は、道が狭い割には交通量が多い。
- ・川のフェンスが老朽化している所があり、危険である。
- ・夜遅くまで開店している量販店などに、毎年若者達がたむろすることがあり気になっている。
- ・高田神社付近の交差点は、信号が見づらく危険である。
- ・地福寺町内の東西の道路は、道幅に比べ交通量が多く危険である。
- ・コンビニや商店の駐車場から大通りに出る車両が歩道を横切るので、通行人は危ないので気をつけなければならない。
- ・「でかねた」から南の道路…道幅が広くなったり狭くなったりしており、交通量も多い。スマイル薬局以南では死亡事故もあった。
- ・ヤンマーの交差点は、交通量が多く、車に巻き込まれる危険もある。

早速、これらの内容については、7月12日（金）5校時の町別児童会で、各町ごとに指導資料として活用し、指導させていただきました。ご協力ありがとうございました。

各町におかれましても、子どもたちが楽しい夏休みが過ごせますよう、見守っていただきますようお願いいたします。